

# きょうこう通信

おきなわ No.015

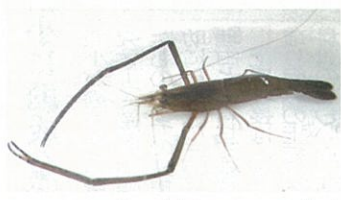
2017年(平成29年)10月1日

企画・編集・発行:公益財団法人  
日本教育公務員弘済会 沖縄支部  
(株)沖縄教弘

〒900-0014 沖縄県那覇市松尾1-7-12  
TEL:098-867-1765 FAX:098-869-3544  
<http://www.nikkyoko-okinawa.jp>



教育関係団体への事業説明および助成金贈呈



ミナミテナガエビ (方言名タナガー)  
生息地: 宜野座福地川

在来希少水棲生物フナ等を  
雨水システムを利用し飼育  
— 児童が観察し環境教育 —



学校研究  
助成金の  
活用例

雨水システムを利用  
した水槽ビオトープ  
を通した環境教育  
(那覇市立大名小学校)

○流水型の水槽ビオトープを構築し、沖縄在来の希少な水棲生物や身近な水棲生物を飼育委員が飼育し、学校でいつでも観られる環境を維持し、子ども達の環境教育を進めている。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会沖縄支部は、「教育の振興」と「教職員の福祉向上」を目的として下記の3大事業を行っています。



# 1. 教育振興事業

## ① 奨学事業 ～無利子で奨学金を貸与・給付～



有為の学生・生徒に対する奨学資金の貸与及び給付を行っています。  
 本年度は6月30日(金)に募集を締切り、選考委員会及び幹事会の議を経て日教弘本部へ推薦いたしました。

		平成29年度実績	累計
<b>貸与奨学金</b>	国立私立大学院、大学、短大等の学生に最高100万円を無利子で貸与。	53名 40,500,000円	5,521名 2,579,800,000円
	<b>給付奨学金</b>	県内の公立・私立の高等学校等の生徒を対象に給付。(1校3名以内)	269名 13,450,000円



へき地学校教育支援事業助成 (船浮小中学校)



上地支部長(左)から上里校長に助成金が贈られた=29日、狩俣小



**学力向上に役立てて 狩俣小に助成金贈る**

日本教育公務員弘済会沖縄支部(上地弘志支部長)は29日、2017年度へき地教育支援事業として狩俣小(上里啓美校長)に助成金を贈った。贈呈は同校で行われ、上地支部長から上里校長に直接、助成金が贈られた。助成については上地支部長は「へき地学校教育支援事業として県内の学校を対象に選考助成を実施しているが、今年度の支援校の一つに狩俣小が選ばれた。貴校の研究テーマは事業の趣旨に沿ったもので、その具現化の一助にしてほしい」と助成の理由とあわせて激励した。上里校長は「学校の研究取り組みの上で、備品・教材費の乏しい折、助成はありがたい。児童の思考力・判断力・表現力を高めることなどを柱に、学力向上につなげるよう、助成金の活用を努めていきたい」と感謝の意を示していた。

# ② 教育研究助成事業

～教育研究や実践活動の支援～



学校、教職員及び教育関係団体等が行う教育に関する特に有益な研究（活動）に助成しています。  
本年度は6月30日（金）に募集を締切り、選考委員会において選考し、幹事会で決定しました。

## ◎学校研究助成 73校 6,870,000円 平成29年度実績

No.	学校名	学校長名	研究テーマ
1	金武町立嘉芸小学校	与那城 銀正	自分の考えを広げ学びを深める子の育成～言語活動の充実を通して～
2	宜野座村立宜野座小学校	仲里 信男	運動の楽しさや喜びを味わうことができる学習指導の工夫(案)～一人一人がめあてをもって取り組む体づくり運動を通して～
3	宜野座村立松田小学校	羽根田 幸江	算数科における思考力・表現力を育む学修指導の工夫
4	名護市立久辺小学校	伊波 和子	子ども一人一人の表現力の育成～国語科の授業作りを通して～
5	名護市立東江小学校	堀越 泉	学習した内容が確実に定着し、活用できる児童の育成～教科授業実践を通して～
6	名護市立屋部小学校	渡慶次 賀乃	確かな学力の定着を図る学習指導の工夫改善～系統性・つながりを意識した国語科の授業づくりを通して～
7	沖縄県立北山高等学校	星野 朗	北山高校周辺の河川調査～水生生物調査と水質調査～
8	沖縄県立名護特別支援学校	町田 裕	知的障害児の発達段階に応じた性指導の研究
9	北中城村立北中城小学校	知念 良和	国語科における言語活動を通じた基礎的・基本的な内容の定着を図る指導方法の工夫改善を図る
10	宜野座市立普天間小学校	天久 武信	思考力を育成する指導の工夫～考えを伝え合う活動を通して～
11	宜野座市立大謝名小学校	大川 実	自分の思いや考えを表現できる児童の育成～主体的・対話的な学びのある授業づくりを通して～
12	北谷町立北玉小学校	岩本 利章	自分の思いや考え方を表現できる児童の育成～国語科の説明的な文章の指導を通して～
13	沖縄市立島袋小学校	加島 幸治	主体的に学び、仲間とともに高め合う児童の育成～国語科を中心に読む力を高める授業づくりを通して～
14	沖縄市立越來小学校	村田 良秀	考える力を育て、表現できる子の育成～国語科における「書くこと」を通して、学び合いの質を深める指導の工夫～
15	沖縄市立安慶田小学校	地下 良哉	自分の思いや考えを表現できる子どもの育成～児童の自己肯定感を高める授業実践を通して～
16	沖縄市立室川小学校	上地 栄春	「確かな学力」を身に付けた児童の育成～国語科における「説明的文章」を中心に～
17	嘉手納町立屋良小学校	蔵根 淳	「確かな学力」を育む言語活動の充実～学びの場の工夫を通して～
18	読谷村立産次小学校	知花 優	「読み取る力」を育成し主体的に学習する児童の育成～国語科「説明文」の指導を通して～
19	北谷町立北谷中学校	志良堂 保夫	生徒相互のかかわりを軸とした学びの環境づくり～合同特活(スマイルプログラム)を通して～
20	沖縄市立コザ中学校	野原 多恵子	自由に安心して自己表現できる支持的風土の醸成及び支援
21	沖縄市立越來中学校	津波 斉	確かな学力の向上をめざした学習指導の工夫～主体的に「問い」を持たせる授業の工夫を通して～
22	沖縄市立安慶田中学校	與那嶺 哲	主体的に学びに向かう力の育成～生徒一人一人への理解を図り、意欲を持たせる教師のかかわりを通して～
23	沖縄県立美里工業高等学校	山城 克	アイデアロボットの製作を通して、問題解決能力を育成する教科指導の研究
24	沖縄市立高原小学校	武富 誠	自分の思いや考えを伝え合える児童の育成～NIEを取り入れた豊かな言語活動を通して～
25	うるま市立赤道小学校	幸喜 盛幸	生き物と触れあふ体験活動を通して、情操面を育む教育環境の充実
26	うるま市立田場小学校	稲嶺 盛幸	志を高く持ち、他者と協働しながら未来を拓く田場っ子の育成～「特別の教科 道徳」の授業の作りを通して～
27	うるま市立勝連小学校	森田 正人	「確かな学力」を身に付けた児童の育成～「読む力」を高めるための学習指導の工夫・改善～
28	うるま市立南原小学校	與那嶺 忠	「運動に親しみ、学び合い、高め合う児童の育成」～体育科学習で支持的風土のある学級づくりを通して～
29	沖縄市立泡瀬小学校	宮城 和也	具体的な発問による対話型の授業づくりを通して、児童の思考力、判断力、表現力の向上を図る。
30	うるま市立具志川中学校	赤嶺 幸徳	本校の教育目標「じんぶんを身につける」を目指し、生徒の自活活動を進めることにより、主体的な生徒の育成を目指す。生徒会の再編成を通して、学級活動とリンクした総合的な学校作りに取り組む。
31	うるま市立高江洲中学校	比嘉 政宏	「教えて考えさせる授業」での言語活動の充実
32	うるま市立与那中学校	宮里 佳克	「授業と運動した教科からの課題を通して生徒一人一人に「確かな学力」を身につけさせる」
33	沖縄市立立里中学校	比嘉 達	道徳の教科化に伴う評価のあり方についての研究
34	うるま市立宮森小学校	玉那覇 直美	自らの考えをもち表現できる子供の育成～言語力を高める指導を通して～
35	沖縄県立石川高等学校	金城 毅	学校活性化推進における取組事例の研究
36	那覇市立古蔵小学校	平安山 敏和	思考力・判断力・表現力を育てる「言語活動」の充実～「説明的な文章」における「読み・書き」関連の指導を通して～
37	那覇市立読名小学校	平良 雅司	思考力・判断力・表現力を育てる「書く活動」の充実～ノート指導の工夫を通して～
38	那覇市立大名小学校	後藤 岳二	沖縄の生き物たちの現状とこれから～ピオトブ学習を通して～
39	那覇市立天久小学校	小林 良浩	学び合い、高め合う授業づくり～「聴いて、つないで、考える」算数科の指導を通して～
40	那覇市立那覇小学校	松田 敦子	自ら進んで考え、思いやりの心を持ち、主体的に行動する、なほっ子の育成
41	那覇市立安岡中学校	安次富 功	部活動等体力向上と環境整備の相乗作用による学校活性化の研究
42	那覇市立古蔵中学校	上江洲 毅	礼儀正しく、相手の立場や気持ちを理解し、優しさを行動で示すことができる生徒の育成
43	那覇市立首里中学校	山里 望	生徒の社会性を培うリーダー育成をテーマに学校課題に向き合い主体的、対話的研究を実践する。
44	那覇市立城北中学校	玉城 甚	「思いや考えを適切に表現する力」を高める授業の工夫をもとに主体的、共同的な深い学びに繋がる授業創り
45	那覇市立仲井真中学校	比嘉 俊博	「学力向上」～全教科等で実践する書くことの再構成を取り入れた話し合い活動の実践～
46	那覇市立金城中学校	喜屋武 浩司	花づくりを通じた心の育成～小中連携を意識した環境整備～
47	沖縄県立沖縄工業高等学校	小椋 健夫	日常的なICT活用による授業の充実
48	沖縄県立真和志高等学校	高江洲 武	「中途退学対策と学力向上に向けた取組」
49	沖縄県立首里東高等学校	前川 守克	PBIS的手法を用いた生徒支援について
50	沖縄県立大平特別支援学校	比嘉 朝子	知的障害のある児童生徒のよりよく生きる力を育むカリキュラム・マネジメントの工夫
51	沖縄県立那覇特別支援学校	平田 実	スヌーズレンの環境を活用した自活活動における教育実践と効果検証
52	浦添市立牧港小学校	吉野 淳	自己の生き方を深く考える児童の育成～問題解決的な学習の指導方法の工夫・改善を通して～
53	浦添市立内間小学校	東 健策	互いに学び合う児童の育成を目指して～算数科「数量関係領域」の指導を通して～
54	浦添市立前田小学校	柴 二三夫	思考力・判断力・表現力の育成～国語科における言語活動の充実を通して～
55	糸満市立糸満小学校	野原 泰	算数科における思考力・判断力・表現力の育成を目指して
56	糸満市立糸満南小学校	屋良 朝俊	ユニバーサルデザインの考えを生かした授業マネジメントができる教職員の育成
57	八重瀬町立東風平小学校	甲斐 英児	「わかる授業」を構築するための授業改善～「書くこと」の指導を中心に～
58	糸満市立光洋小学校	玉城 義一	意欲的に学び、主体的に考える光洋っ子の育成～国語科における言語活動の充実～
59	豊見城市立ゆたか小学校	平田 清美	読解力を育てる指導の工夫～「読むこと」の学習指導を通して～
60	地域と共に創る花と緑の教育環境づくり～学校敷地通路の花いっぱいコスモス運動を通して～	諸見里 勲	
61	南風原町立南風原小学校	玉城 典男	主体的・対話的で深い学びを実現する道徳教育の取組～「考え、議論する道徳」の授業づくり～
62	南風原町立津嘉山小学校	川口 正一	主体的・対話的で深い学びを実現する道徳教育の取組～「考え、議論する道徳」の授業づくり～
63	南城市立大里北小学校	上江田 毅	主体的に学び、思いを伝え合う児童の育成をめざす～対話を充実させる交流学習の実践を通して～
64	南城市立知念小学校	島 史生	「豊かな言葉で表現できる児童の育成」～学習規律の徹底と図書・資料の活用を通して～
65	南風原町立羽南小学校	兼島 景秀	平成30年度から実施される「特別の教科 道徳」に向け、改訂学習指導要領の趣旨・内容を理解し、円滑に移行することができるよう研究及び取り組みを行う。
66	与那原町立与那原中学校	上原 尚善	やる気高め基礎学力の定着を図る取組～地域人材の活用を通して～
67	南風原町立南星中学校	嶺井 秀夫	創立記念事業への積極的な関わりを通して愛校心を育てる活動の工夫
68	宮古島市立西城小学校	屋嘉比 俊哉	緑化活動に関心をもち、自ら進んで緑化活動に関わりとする児童の育成～緑化・美化の体験活動を通して～
69	宮古島市立福嶺小学校	仲樹 京子	性格にわかりやすく、大切なことをきちんと伝えられる子にするために～5W1Hの指導を通して～
70	宮古島市立南小学校	前泊 直子	自立的に思考する学び～知をつなぐ「学びのストーリー」を通して～
71	宮古島市立平良中学校	亀川 昌彦	「秋田県羽城中の実践に学ぶ授業改善事業」「ライオンズクエストプログラム研修」
72	石垣市立名蔵小中学校	石垣 幸子	勤労生産活動を通して、心身ともに健康で豊かな児童生徒の育成を図る
73	沖縄県立八重山高等学校	真久田 絹代	確かな学力を育む「真の文武両道」の育成を目指して～自学学習力の向上を図る指導形態の工夫～

◎へき地学校教育支援事業助成 27校 1,350,000円 平成29年度実績

No.	学校名	学校長	研究テーマ
1	伊平屋村立野甫小中学校	金城 正武	少人数授業における効果的な発問と児童生徒主体の活動時間の充実～小中連携した取り組みを通して～
2	伊是名村立伊是名中学校	与那覇 了	「島たち」教育の推進～起業家教育を核としたキャリア教育～
3	国頭村立奥小中学校	田場 勝	郷土の奥村への自信と誇りを育む児童の育成～奥川水質調査、学校茶道等の取組を通して～
4	久米島町立久米島小学校	野原 勉	『国語科』記述する力を育てる授業づくり～交流を生かした指導の工夫～
5	久米島町立球美中学校	新垣 康史	「確かな学力」の定着を図る学習指導の工夫～生徒の主体的な学びと協働的な学びのための授業改善を通して～
6	座間味村立座間味小中学校	新垣 剛志	「生きる力」を育む「確かな学力」の向上への取り組み～「主体的・対話的で深い学び」の視点に基づく授業改善を目指して～
7	宮古島市立鏡原小学校	国仲 克紀	思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫
8	宮古島市立狩保小学校	上里 啓美	思考力・判断力・表現力を育む指導の工夫・改善
9	宮古島市立池間小中学校	屋嘉比邦昭	海の体験活動
10	宮古島市立砂川小学校	宮川 悟	『思考力・判断力・表現力を高めるための指導の工夫～言語活動を意識した授業への取組を通して～』
11	宮古島市立佐良浜小学校	前泊 清	体験活動・交流活動を通じた豊かな心の育成
12	宮古島市立上野小学校	砂川 芳広	「思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫」～文章を読み取り表現する工夫を通して～
13	宮古島市立城辺中学校	西里 純二	未来を創造し、社会を生き抜く力を備えた生徒の育成
14	宮古島市立砂川中学校	友利 直喜	学校農園活動を通じた保護者・地域との連携～総合的な学習の時間における勤労生産体験を通して～
15	宮古島市立上野中学校	伊志嶺吉作	「主体的に学ぶ生徒」を育成する教育活動の工夫・改善～豊かな体験活動を通して～
16	多良間村立多良間中学校	本村 晃則	求められる資質・能力の育成にむけた「社会に開かれた教育課程」の推進
17	沖縄県立宮古特別支援学校	佐和田 聡	キャリア教育の視点での生きる力を育む授業実践～児童生徒の主体性を引き出す授業づくり～
18	石垣市立大本小学校	漢那ひとみ	表現力を伸ばす授業づくりの工夫～国語科における言語活動の充実を通して～
19	石垣市立宮良小学校	桃原 修	運動に親しみ進んで体力づくりに取り組む児童の育成
20	石垣市立伊野田小学校	吉濱 徳子	フラッシュ教材を活用した基礎的・基本的な知識技能の定着を図る学習指導の工夫
21	竹富町立古見小学校	垣花 英正	主体的・対話的に深く学ぶ児童の育成～課題解決に向かい、「問い」が生まれる授業の工夫～
22	竹富町立上原小学校	居原田 晃	総合的な学習の時間の充実
23	与那国町立与那国小学校	早田 実	児童一人一人の学ぶ力を高める学習指導の工夫
24	石垣市立富野小中学校	藪 周二	地域の特色を生かした学校行事の充実を目指して
25	竹富町立西表小中学校	宮城 弘之	自らの考えを伝え深める児童生徒の育成～読み取る力をつける指導の工夫～
26	竹富町立船浮小中学校	國仲 康浩	環境整備
27	竹富町立大原中学校	神谷 勝彦	生徒理解を深め、自己実現を支援する教育活動の推進

◎教育団体研究助成

27団体 8,370,000円 平成29年度実績

No.	所属所名
1	沖縄県教職員組合
2	沖縄県教職員組合国頭支部
3	沖縄県教職員組合中頭支部
4	沖縄県教職員組合那覇支部
5	沖縄県教職員組合島尻支部
6	沖縄県教職員組合宮古支部
7	沖縄県教職員組合八重山支部
8	沖縄県高等学校障害児学校教職員組合
9	沖縄県小学校長会
10	沖縄県中学校長会
11	沖縄県高等学校長協会
12	沖縄県特別支援学校長会
13	沖縄県高等学校教頭・副校長会
14	沖縄県特別支援学校副校長会・教頭会
15	沖縄県立学校事務長会
16	沖縄県公立小中学校事務職員協会
17	沖縄県公立小中学校教頭会
18	沖縄県立学校事務職員協会
19	沖縄県高等学校文化連盟
20	沖縄県中学校文化連盟
21	子ども科学おきなわ
22	沖縄県特別支援学校情報研究会
23	沖縄県視聴覚教育研究協議会
24	沖縄県公立幼稚園・こども園長会
25	沖縄県高等学校物理教育研究会
26	全国自動車教育研究会 沖縄支部
27	沖縄県進路指導研究会

◎教育研究大会助成

9団体 600,000円 平成29年度実績

No.	大会名
1	沖縄県音楽教育研究会
2	数学教育協議会
3	日本生活教育連盟
4	沖縄県高等学校理科教育研究協議会
5	沖縄県高等学校文化連盟
6	沖縄県中学校国語教育研究会
7	沖縄県養護教諭研究会
8	九州地区特別支援学校知的障害教育教頭会
9	第43回九州地区工業教育研究協議会沖縄大会実行委員会

教育実践研究論文募集

第25回 教育実践研究論文

締め切り：10月31日

奮ってご応募ください!!





(平成29年1月28日(土)実施)



屋我地ひろぎ学園  
比嘉 淳氏  
共同研究(外2名)



那覇特別支援学校  
豊見本 公彦氏

## 最優秀賞(2編) 研究助成金(個人20万円・共同25万円)

No.	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	名護市立 小中一貫教育校 屋我地ひろぎ学園	教諭 小浜 守裕 屋宜まゆみ 比嘉 淳	地域とともにある学校づくり ～小中一貫教育校の取組を通して～
2	沖縄県立 那覇特別支援学校	教諭 豊見本公彦	集団参加を目指した知的障害児の基礎的環境整備と合理的配慮 ～ICF関連図を活用したアンジェルマン症候群の児童の事例を通して～

## 優秀賞(6編) 研究助成金(個人15万円・共同20万円)

No.	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	那覇市立松島小学校	教諭 赤嶺 達也	リーダー育成の5段階を指標にした学級経営 ～全児童にリーダーを経験させる～
2	石垣市立大本小学校	校長 漢那ひとみ 教諭 岡崎 裕介 嘉陽田 宏	「地域教育資源を生かした活力ある学校づくり」 ～総合的な学習の時間を活用した野鳥観察活動を通して～
3	琉球大学教育学部 附属小学校	教諭 山中 隆行	低学年における豊かなinputを取り入れた授業実践 ～ティーチャー・トークと短時間学習を取り入れた実践を通して～
4	沖縄県立 森川特別支援学校	教諭 知念 幸人	心や体の病気・発達障がい・軽度の知的障がい生徒のための英語科教材の開発 ～特別支援教育と英語教育の融合による授業課題の改善を目指して～
5	沖縄県立 八重山特別支援学校	教諭 辻野亜希子	主体的・協働的な学びを目指した国語科教育実践 ～お互いの良さを認め合い、学び合う姿勢の育成を目指して～
6	沖縄県教育庁 宮古教育事務所	指導主事 上田 達大	課題解決に向け、主体的・協働的に学ぶ態度の育成 ～ジグソー型・特派員型学習の効果的活用を通して～

## 優良賞(25編) 研究助成金(個人10万円・共同15万円)

No.	学校名	職名・氏名	研究テーマ
1	うるま市立 平敷屋幼稚園	教頭 狩俣 順也 教諭 伊波 綾乃	幼稚園におけるカリキュラム・マネジメント ～発達の理解を手がかりに～
2	那覇市立城岳幼稚園	教諭 前泊 貴子	自ら体を動かそうとする意欲を高める環境構成と援助の工夫 ～友だちと運動遊びに取り組む活動を通して～
3	那覇市立 真和志幼稚園	教諭 嶺井奈奈子	豊かな感性を育むための環境構成と援助の工夫 ～園庭の身近な自然や歌などを通して自分なりの表現を楽しむ保育をめざして～
4	東村立東小中学校	教諭 泉川 良之	社会科における思考力・判断力・表現力を育てる指導の工夫 ～アクティブラーニングの視点を生かした授業改善を通して～
5	宜野湾市立 普天間小学校	教諭 上原 玲子	意欲が持続し、育つ思考力をつける授業の研究 ～シユタイナー教育の人間観・教育観に基づいた国語科「ごんぎつね」の授業実践から～
6	宜野湾市立 普天間第二小学校	教諭 下地 洋子	伝え合おうとする態度を育成する授業の工夫 ～構音指導と絵本を活用したスキットづくりを通して～
7	うるま市立赤道小学校	養護教諭 稲嶺小百合	基礎的・基本的な知識・技能の定着と思考力・判断力・表現力を育てる指導 ～国語科における説明的文章の授業作り10の手立てを通して～
8	那覇市立城北小学校	教諭 桑江 和子	道徳的価値2-(3)礼儀を深化させるための取り組み ～意識の流れに沿った段階に合った資料を準備し、活用する工夫を通して～
9	那覇市立城東小学校	教諭 横井 孝弘	言語活動の充実による科学的思考力・表現力の育成 ～ICT 機器を用いた問題解決学習を通して～
10	那覇市立真地小学校	教諭 山里 拓哉	思考力・判断力を育む体育学習の指導の工夫 ～エイサー学習における「よりよい踊り」を目指す授業づくりを通して～
11	浦添市立浦添小学校	教諭 根本 大輔	児童の学習意欲を高め、伝える力を育む授業の工夫 ～一人一台 iPad を活用した授業実践を通して～
12	渡嘉敷村立 阿波連小学校	教諭 野崎 俊輔	主体的に学習に取り組み、仲間と共に学び合う児童の育成 ～「学びの共同体」の理念に基づいた授業実践を通して～
13	南風原町立 津嘉山小学校	教諭 渡邊寿賀子 伊差川紀江	基礎基本の定着を図り、活用する力を育む指導の工夫 ～算数科の単元計画表の作成と問題内容の工夫を通して～
14	宮古市立 福嶺小学校	教諭 宮国 康智	表現運動に親しむ児童の育成を目指す体育の在り方 ～“わかる”“できる”“たのしい”発達段階に応じた授業の創造と展開～
15	宮古市立南小学校	教諭 平良 優	外国語活動における「言語や文化への体験的な理解を深める」授業の工夫 ～教材開発とその実践を通して～
16	石垣市立宮良小学校	教諭 大城 亜美	主体的な創造活動を育む指導の工夫 ～アクティブラーニングの視点から～
17	竹富町立 西表小中学校	校長 村田 良秀 教諭 知花 英孝 高江洲英知	児童生徒の自立・共生・協働の態度を育成する総合的な学習の時間の工夫 ～稲作体験学習を通して～
18	西原町立 西原東中学校	教諭 諸見里明美	適切な合理的配慮と基礎的環境整備の取り組み ～ICFの視点(実態把握)による環境調整～
19	那覇市立首里中学校	教諭 照屋 茂伸	地理的分野における思考力・判断力を育むための授業展開の工夫 ～資料を活用するスキルアップの学習指導を通して～
20	那覇市立松城中学校	教諭 名冨 綾乃	根拠に基づいた文学的文章の読みの力を高める指導の工夫 ～描写に着目した書き換えや交流を通して～
21	沖縄県立美里高等学校	教諭 多和田裕美	次世代を担う高校生の課題解決能力をどう育成する? ～「学校家庭クラブ活動」の実践研究を通して～
22	沖縄県立首里東高等学校	教諭 大城 晴美	我が国や郷土の音楽文化の理解を深め、尊重する態度を涵養する授業の工夫 ～三線・篠笛・箏の器楽指導の研究を通して～
23	沖縄県立 名護特別支援学校	教諭 青木 一桂	特別支援学校における主権者教育の授業デザイン ～知的障害のある生徒が「自ら考えて判断する」ための合理的配慮を通して～
24	沖縄県立 名護特別支援学校	教諭 仲間 祥子 金城奈津希	訪問教育を受けるA児の学びあいの機会を増やすための授業の工夫 ～タブレット端末を活用した遠隔授業を通して～
25	沖縄県立 鏡が丘特別支援学校	教諭 前川 考治 銘刈 晃 比嘉 雅子	肢体不自由・病弱対象の特別支援学校高等部におけるキャリア発達を促す「総合的な学習の時間」の工夫 ～知的障害の有無・学年・学部の枠を超えたグループ学習による「伝え合う力」の育成を図る活動を通して～

※ 校種別学校コード順

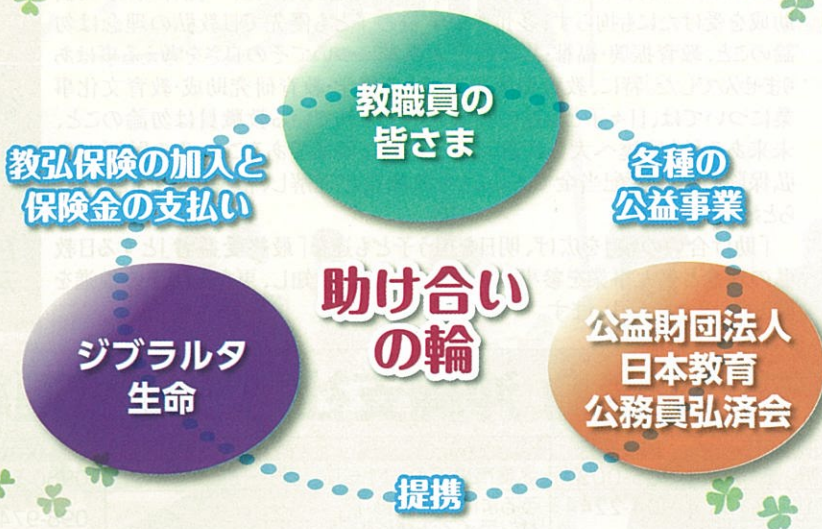


### 3. 共済事業(提携保険事業)

※(公財)日教弘では60年以上にわたりジブラルタ生命と提携して共済事業(提携保険事業)を実施しています。

沖縄における60歳以下の教弘保険加入率は全国一です!!

教職員の皆様と日教弘・ジブラルタ生命との関係  
 (公財)日教弘の各種事業は教弘保険の契約者  
 配当金を財源としています。



## 教弘保険

60歳以下の教育関係職員なら誰でも加入できる**教職員相互扶助**の精神に基づく**教職員のための「教弘保険」**です。

34歳以下の教職員のための	<b>ユース教弘保険</b> (災害割増特約付集団契約特約付勤労保険)	35歳以上の教職員のための	<b>新教弘保険</b> (集団契約特約付勤労保険)
医療保障 <b>新教弘医療保険α</b> (無配当) 医療保険(14)(保険料払込中解約返戻金型)		生涯保障+介護保障 <b>新教弘介護保障付終身保険</b> (無配当) (介護保障付終身保険/低解約返戻金型)	

(注) 新教弘医療保険α、新教弘介護保障付終身保険からは配当金は発生しません。

上記内容は商品の概要を説明しております。  
 ご契約に際しては共済事業(提携保険事業)提携保険会社ジブラルタ生命の保険設計書(契約概要)および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧下さい。

退職後も教弘保険を継続すると、次の特典が受けられます。

<b>特典1</b> 宿泊補助	<b>特典2</b> 健康増進補助	<b>特典3</b> 「教弘手帳」を贈呈	<b>特典4</b> 普通傷害保険加入資格	<b>特典5</b> 日教弘ライフサポート倶楽部の利用
--------------------	----------------------	-------------------------	--------------------------	--------------------------------

### 来春ご退職予定の皆様へ

● 定年退職者向けに、下記日程(予定)で説明会+セミナーを実施

開催日	時間	地区	会場	住所
11月18日(土)	10:00~12:00	八重山	大濱信泉記念館 2F 研修室1	石垣市登野城2-70
11月19日(日)	10:00~12:00	宮古	宮古教育会館	宮古島市東仲宗根928-7
11月23日(祝)	10:00~12:00	国頭	名護中央公民館	名護市港2-1-1
11月23日(祝)	14:00~16:00	中頭	ザ・ビーチタワー沖縄	中頭郡北谷町美浜8-6
11月25日(土)	10:00~12:00	那覇・島尻	八汐荘(屋良ホール)	那覇市松尾1-6-1

● 早期退職者向けに、2018年2月に上記同様の説明会+セミナーを実施。詳細な日程については今のところ未定。

### 内容

- ◆ 「教弘保険」等の退職にあたっての諸手続きについて
- ◆ 心豊かに、そして有意義なリタイアメント・ライフのために
  - ①退職後の公的医療保険について
  - ②公的年金の手続きについて
  - ③公的年金の受給開始について
  - ④在職老齢年金の受給開始について
  - ⑤住民税の支払準備について
  - ⑥年末調整と確定申告について

## 教弘参事紹介

教弘参事の皆さんが学校等にお伺いして(公財)日教弘沖縄支部の事業内容についてご説明させていただいております。どうぞよろしくお願い致します。



**伊波シゲミ**  
元 島袋小学校校長  
国頭・中頭地区担当

2017年4月1日から公益財団法人日本教育公務員弘済会の参事として中頭・国頭地区を担当しています伊波シゲミです。一昨年、教職を退職しました。在職中は、日教弘から所属研究会や九州地区県大会へ団体助成・大会助成を受けたにも拘らず、多忙さや学校の子ども優先で日教弘の理念は勿論のこと、教育振興・福祉・共済の三大事業についてその良さを考える事はありませんでした。特に、教育振興事業である奨学・教育研究助成・教育文化事業については、日々子ども達の指導に尽力されている教職員は勿論のこと、未来ある子ども達へ大いに還元する有益な事業であること、その財源が教弘保険の契約者配当金であることを教職員が理解し、積極的に活用できたらと痛感します。

「助け合いの輪」を広げ、明日を担う子ども達を「最終受益者」とする日教弘の理念と三大事業を参事として学校現場に周知し、更なる活用の推進を図っていききたいと思います。

県立学校担当  
**仲間 靖**  
元 開邦高校校長

那覇・島尻地区担当  
**国吉 昇**  
元 玉城中学校校長

宮古地区担当  
**儀間 裕芳**  
元 宮古教育事務所所長

八重山地区担当  
**宜野座 愛子**  
元 富野小中学校校長

## ジブラルタ生命 沖縄支社各営業所連絡先

営業所名	所長名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX
名 護	上 田 義 隆	905-0021	名護市東江5-11-1 2F	0980-52-2517	0980-53-3045
コザ 第一	内 山 聖 隆	904-2244	うるま市江洲405-1	098-974-5231	098-974-5188
コザ 第二	横 田 洲未乃		サンライズ江洲ビル2F		
沖縄 第一	堤 利 昭	900-0006	那覇市おもろまち1-1-2 新都心センタービル 5F	098-860-1271	098-866-5408
沖縄 第二	山 崎 浩 次				
那覇 第三	阿 部 智 徳				
那覇 第四	宮 城 肇				
豊見城 第一	小 川 晃 弘	901-0241	豊見城市字豊見城1138 2F	098-850-0805	098-850-0969
豊見城 第二	坂 元 紀 夫				
宮 古 島	川 崎 健	906-0012	宮古島市平良字西里391 2F	0980-72-1766	0980-75-4717
八 重 山	江 藤 甚之助	907-0013	石垣市浜崎町2-2-5 2F	0980-82-2733	0980-83-1635



レジェンドたちが君の街へやってくる!



# ドリームサッカー クリニック



(サッカーの基本動作・実技披露、ミニゲームなど)

日時:2017年12月8日(金)、9日(土)

※詳細はインターネットで「ドリームサッカークリニック」を検索



**金田 喜稔**  
かねだ のぶとし



**岩本 輝雄**  
いわもと てるお



**三浦 淳寛**  
みうら あつひろ

主 催:ドリームサッカークリニック実行委員会  
特別協賛:ジブラルタ生命保険株式会社  
後 援:(公財)日本教育公務員弘済会沖縄支部等

### こんな時はお電話を

- 病气やケガをされた場合
- ご登録いただいている内容に変更があった場合
- ご契約の内容を変更したい場合
- 保険証券をなくされた場合

その他、お気軽にご相談ください。

教弘保険に関するお問い合わせは、教職員専用ダイヤルへ

各種お問い合わせは、ジブラルタ生命コールセンターまで

教職員専用  
通話料無料 **0120-37-9419**

※この他に一般顧客用0120-37-2269もご利用ください。

受付時間  
平日 8:30~20:00  
土曜 9:00~17:00  
(日・祝を除く)

この「きょうこう通信No.013」を  
お届けしましたのは

営業所

です。

どうぞご覧ください